

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月14日

上場会社名	株式会社エコノス	上場取引所	札
コード番号	3136	URL	http://www.eco-nos.com/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)長谷川 勝也	
問合せ先責任者	(役職名)取締役副社長	(氏名)新行内 宏之	(TEL) 011-875-1996
四半期報告書提出予定日	2019年8月14日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	998	3.6	△15	—	△28	—	△33	—
2019年3月期第1四半期	963	△1.0	13	—	2	—	△21	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △31百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △21百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△37.76	—
2019年3月期第1四半期	△25.00	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、2020年3月期第1四半期及び2019年3月期第1四半期においては、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,483	265	10.7
2019年3月期	2,651	297	11.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 265百万円 2019年3月期 296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,858	△0.9	18	△17.6	△2	—	△18	—	△21.25
通期	3,929	1.5	106	△12.0	60	△15.8	36	280.6	41.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	879,098株	2019年3月期	879,098株
2020年3月期1Q	289株	2019年3月期	289株
2020年3月期1Q	878,809株	2019年3月期1Q	861,302株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の底堅い推移や雇用情勢の改善により、緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、米国に端を発した貿易摩擦問題の長期化や地政学的リスクによる世界経済の減速懸念とそれに伴う株式市場・為替市場の不安定さなどにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、リユース事業は、売上高が前年同四半期に比べ若干減少したこと並びに主にパート・アルバイト従業員の増員による人件費の増加及び新店準備費用の発生により、販売費及び一般管理費が増加した結果、セグメント利益は減少しましたが、リユース商品の買取は前年実績を大きく上回り好調に推移いたしました。次に、低炭素事業につきましては、海外取引先への売上が好調であったことにより、前年同四半期と比較して売上高が増加し、かつ、人件費等の経費が減少したため、セグメント損失は前年同四半期に比べ改善いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高998,495千円（前年同四半期比3.6%増）、営業損失15,197千円（前年同四半期は営業利益13,530千円）、経常損失28,224千円（前年同四半期は経常利益2,101千円）、店舗経営の見直しを行い、特別損失として賃貸借契約解約損4,800千円を計上したことによって、親会社株主に帰属する四半期純損失33,187千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失21,533千円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次の通りであります。

(リユース事業)

リユース事業におきましては、売上高が前年同四半期に比べ若干減少したこと並びに主にパート・アルバイト従業員の増員による人件費の増加及び新店準備費用の発生により、販売費及び一般管理費が増加した結果、セグメント利益は減少しましたが、リユース商品の買取は前年実績を大きく上回り好調に推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高897,609千円（前年同四半期比1.2%減）、セグメント利益は67,047千円（前年同四半期比32.7%減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末現在におけるリユース事業の各業態別の店舗数は以下の通りであります。

(単位：店)

	ブックオフ 事業部	ハードオフ事業部				ハードオフ 事業部計	合計
		ハードオフ	オフハウス	ホビーオフ	ガレージ オフ		
店舗数	17	13	16	15	1	45	62

(注) ブックオフ事業部の店舗数にはインターネット販売の1店舗を含みます。

(低炭素事業)

低炭素事業におきましては、海外取引先への売上が好調であったことにより、前年同四半期と比較して売上高が増加し、かつ、人件費等の経費が減少したため、セグメント損失は前年同四半期に比べ改善いたしました。

PPS（特定規模電気事業者）等を中心として、カーボン・オフセットの需要は引き続き旺盛でありますので、当社グループとしましては、カーボン・オフセットの仕入を円滑に行うことにより、利益の確保に努めてまいります。

なお、カーボン・オフセット・プロバイダー事業につきましては、年度上期に受注して年度末に業務が完了する契約が多いという特徴があります。そのため、売上計上までに経費が先行して計上され、第3四半期連結累計期間までは営業利益のマイナスが続く傾向があります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高93,604千円（前年同四半期比97.2%増）、セグメント損失は10,002千円（前年同四半期はセグメント損失15,828千円）となりました。

(その他)

本セグメントは報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業とiCracked Store札幌ロフト店の運営を通じてiPhoneの修理等のサービスを行うリペア事業を含んでおります。

本セグメントの当第1四半期連結累計期間の業績は売上高7,281千円（前年同四半期比7.3%減）、セグメント損失は1,344千円（前年同四半期はセグメント損失156千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,337,582千円となり、前連結会計年度末と比べて163,603千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金の減少90,578千円及び売掛金の減少82,027千円によるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、1,145,446千円となり、前連結会計年度末と比べて4,944千円の減少となりました。これは、主に投資その他の資産の増加5,093千円及び有形固定資産の減少9,958千円によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、937,790千円となり、前連結会計年度末と比べて118,413千円の減少となりました。これは、主に買掛金の減少67,526千円及び未払金の減少26,447千円によるものです。

また、当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、1,279,277千円となり、前連結会計年度末と比べて18,835千円の減少となりました。これは、主に長期借入金の減少12,975千円及びリース債務の減少4,649千円によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、265,960千円となり、前連結会計年度末と比べて31,298千円の減少となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失33,187千円の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日付の「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	511,173	420,594
売掛金	175,203	93,175
たな卸資産	757,910	759,798
前払費用	49,841	50,348
その他	7,057	13,664
流動資産合計	1,501,186	1,337,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	133,681	129,666
工具、器具及び備品（純額）	86,848	84,964
土地	115,483	115,483
リース資産（純額）	437,040	432,377
その他（純額）	2,631	3,235
有形固定資産合計	775,684	765,726
無形固定資産		
その他	1,727	1,647
無形固定資産合計	1,727	1,647
投資その他の資産		
投資有価証券	30,051	34,568
敷金	276,830	277,872
繰延税金資産	5,290	3,586
その他	60,806	62,044
投資その他の資産合計	372,978	378,072
固定資産合計	1,150,390	1,145,446
資産合計	2,651,576	2,483,029

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	76,438	8,911
短期借入金	450,000	450,000
1年内償還予定の社債	16,600	16,600
1年内返済予定の長期借入金	239,101	240,172
リース債務	35,842	36,317
未払金	99,087	72,639
未払費用	63,147	69,119
未払法人税等	23,315	5,868
未払消費税等	18,829	25,655
賞与引当金	-	757
ポイント引当金	3,677	3,770
その他	30,163	7,977
流動負債合計	1,056,204	937,790
固定負債		
社債	58,700	58,700
長期借入金	466,293	453,317
リース債務	586,780	582,130
長期末払金	51,813	48,691
長期前受収益	16	4
退職給付に係る負債	46,733	48,385
資産除去債務	87,475	87,747
その他	300	300
固定負債合計	1,298,113	1,279,277
負債合計	2,354,317	2,217,068
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,895	213,895
資本剰余金	162,222	162,163
利益剰余金	△82,180	△115,367
自己株式	△164	△164
株主資本合計	293,773	260,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,859	5,928
為替換算調整勘定	△575	△494
その他の包括利益累計額合計	2,283	5,433
非支配株主持分	1,201	-
純資産合計	297,258	265,960
負債純資産合計	2,651,576	2,483,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	963,953	998,495
売上原価	311,597	367,666
売上総利益	652,355	630,828
販売費及び一般管理費	638,824	646,026
営業利益又は営業損失(△)	13,530	△15,197
営業外収益		
受取配当金	803	803
受取手数料	2,149	2,229
協賛金収入	842	435
その他	2,652	2,235
営業外収益合計	6,447	5,703
営業外費用		
支払利息	17,062	16,384
その他	814	2,345
営業外費用合計	17,877	18,730
経常利益又は経常損失(△)	2,101	△28,224
特別損失		
賃貸借契約解約損	-	4,800
特別損失合計	-	4,800
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,101	△33,024
法人税、住民税及び事業税	2,064	998
法人税等調整額	21,570	315
法人税等合計	23,635	1,313
四半期純損失(△)	△21,533	△34,338
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△1,150
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,533	△33,187

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△21,533	△34,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△502	3,068
為替換算調整勘定	56	81
その他の包括利益合計	△446	3,150
四半期包括利益	△21,979	△31,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△21,979	△30,037
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△1,150

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	908,636	47,458	956,094	7,858	963,953	-	963,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	908,636	47,458	956,094	7,858	963,953	-	963,953
セグメント利益 又は損失(△)	99,628	△15,828	83,800	△156	83,643	△70,112	13,530

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△70,112千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	リユース 事業	低炭素 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	897,609	93,604	991,214	7,281	998,495	-	998,495
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	897,609	93,604	991,214	7,281	998,495	-	998,495
セグメント利益 又は損失(△)	67,047	△10,002	57,044	△1,344	55,700	△70,898	△15,197

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及びリペア事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△70,898千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに属しない管理部門に係る一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。